

平成29年9月26日

保護者の皆様

大阪府立大手前高等学校

校長 柴 浩司

北朝鮮の弾道ミサイルに係る対応について

保護者の皆様にはますますご清祥のことと、お喜び申し上げます。

日頃は、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、標題につきまして、Jアラート等を通じて緊急情報が発信された場合等の本校の対応について次のとおりとしますのでお知らせいたします。お子様の安全確保に向け、ご理解ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

記

- 1 **登校前に**Jアラート等を通じて緊急情報が**大阪府に**発信された場合は、生徒は自宅待機とします。なお、自宅待機は、その後「弾道ミサイルが日本の領海外の海域に落下したとの情報」や「日本上空を通過したとの情報」が発信されるまでとします。
- 2 **登下校中**など、屋外で緊急情報を聞いた場合は、「建物の中、または地下に避難する。」「近くに適切な建物がない場合、頭部を守る行動をとる。」ことなどを事前に指導しています。
- 3 **在校時に**、緊急情報が発信された場合は、校舎内・体育館への避難や建物内では窓から離れるなど、生徒を速やかに避難誘導します。

※平成29年9月15日付け大阪府教育庁からの「Jアラートによるミサイル発射情報に対するガイドライン」を本校Webページに掲載していますので、ご参照ください。